

公益社団法人熊本県柔道整復師会会長杯争奪 第11回熊本県小学生学年別柔道大会要項

- 1.目的 柔道を通じて、少年少女の健全なる心身の育成に努めると共に、参加者相互の親睦並びに柔道整復師に対する理解を深め、柔道発展に寄与することを目的とする。
- 2.主催 公益社団法人熊本県柔道整復師会
- 3.後援 熊本県柔道協会(予定)
熊本県教育委員会(予定)
山鹿市(予定)
熊本日新聞社(予定)
KKTくまもと県民テレビ(予定)
NHK熊本放送局(予定)
公益社団法人日本柔道整復師会
日本柔道整復師会九州ブロック会
- 4.主管 熊本県少年柔道場連盟
- 5.協賛 スポーツプラザ体育堂 味屋製菓合資会社(株)クレーマージャパン
(株)ザッパージャパン (株)エス・エス斎藤 吉村武道店
- 6.日時 令和2年4月12日(日) 開場・受付・計量:8時00分～ ※雨天時はこれに限らない
監督会議:8時45分 開会式:9時00分
- 7.会場 山鹿市総合体育館(山鹿カルチャーセンター)
〒861-0511 山鹿市熊入町416番地 TEL0968-43-0090
- 8.参加資格 (1)令和1年度全日本柔道連盟に競技者登録している者であり、熊本県少年柔道場連盟(少年団)に加入している団体の会員であること。
(2)所属する団体及び個人でスポーツ保険に加入していること。
(3)申込書は必ず監督が最終確認をし監督名サイン後、提出すること。
階級違い、学年違いは失格となります。
●申込書は(公社)熊本県柔道整復師会HP又は熊本県柔道協会HPよりダウンロード出来ます。
(4)柔道を始めて6カ月以上経過していること。
- 9.審判規定 (1)国際柔道試合審判規定・国内における少年大会特別規定及び本大会申し合わせ事項で行う。
(2)試合時間は2分間とする。(ロスタイムあり)5,6年は準決勝より3分間とする。
(3)勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」「判定」とする。
「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり)がない、又は同等の場合、
「指導」数が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。
1差以下であれば旗判定で勝敗を決定する。(延長戦は行わない)
(「指導」数によって勝敗が決する例=0対2)
(「指導」数に差が出ても判定になる例=0対1、1対2)
- 10.試合方法 (1)男女学年別個人トーナメント戦とする。
(2)実施種目(各学年・各階級**全員**出場可・**2年度新学年で行う**)
①小学1年生男女混合無差別級
②小学2年生男女混合無差別級
③小学3年生35kg級(男女混合)
④小学3年生35kg超級(男女混合)
⑤小学4年生男子40kg級
⑥小学4年生男子40kg超級
⑦小学5年生男子45kg級
⑧小学5年生男子45kg超級
⑨小学6年生男子45kg級
⑩小学6年生男子65kg級
⑪小学6年生男子65kg超級
⑫小学4年生女子35kg級
⑬小学4年生女子35kg超級
⑭小学5年生女子40kg級
⑮小学5年生女子40kg超級
⑯小学6年生女子55kg級
⑰小学6年生女子55kg超級
※今年度より6年生男女は3階級です。

- 11.計量 大会当日計量を行います。
体重を測定し、+1kg以上オーバーしていたら失格とします。
(男子=柔道衣のズボン着用、女子=柔道衣のズボンと白無地Tシャツ着用)
※胸などのフンポイントは可 ※また、健康上減量等は絶対にしないように注意して下さい。
- 12.ゼッケン 各自でゼッケンを下記要項にて必ず縫い付けること。
①ゼッケンのサイズは縦25cm～30cm 横30cm～35cmとする。
②縫い付ける位置は、後襟から5cm～10cm下部とし、必ず対角線にも縫い付けること。
③ゼッケンの表記は、上部2/3に苗字を、下部1/3に道場、クラブ名を男子は黒文字で、
女子は赤文字で記載すること。
(道場、クラブ名がなければ失格とする)字体は、ゴシック又は楷書とする。
- 13.審判委員 各道場の推薦審判委員及び熊本県柔道協会派遣審判委員による。
各道場より必ず審判員1名以上(C級以上)を申込書に記入し提出とする。
審判員が出ない場合は道場監督が審判を兼ねることとする。
審判員がいない場合はコーチ2名、いる場合はコーチ3名迄とする。試合日のコーチ追加は認めない
※審判、監督、コーチは審判服に準じた服装であること。
- 14.組み合わせ 前回大会を参考に主催者が厳正・公平に行う組合せの日時は少年柔道場連盟事務局に通知する。
- 15.表彰 各学年・各階級・男女別に第1位から3位(2名)を表彰する。優勝10点、2位8点、3位4点、5～8位1点
また、各道場出場選手のポイント合算により総合優勝とし、当該道場へ会長杯を授与する。
- 16.選手選考 上位入賞者の中から下記の大会の候補選手を選考する。
(1)日整全国少年柔道大会(令和2年11月・講道館予定)対象者:4年1名、5年2名、6年2名
※男子重量級とは限らない
(2)九州少年柔道大会 対象者1～6年生男女
(3)全国小学生学年別柔道大会 対象者:5、6年男女
(4)九州強化選手 対象者:5,6年男女 熊本県強化選手 対象者:4,5,6年男女
- 17.事故取扱い (1)本大会中に事故が発生した場合、大会本部は会場での応急処置のみを実施する。
その他の手当、治療は各団体の責任において処置すること。
(2)申し込みに当たり、各団体の責任者は保護者の承諾書を了しておくこと。
- 18.申込〆切日 **令和2年3月12日(木)必着。以後は受け付けない。**
- 19.申込先 公益社団法人熊本県柔道整復師会 会事務所
〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町11-12 ハクベリーズ南千反2F
TEL096(325)2444 Fax096(325)2544 メールkumajyusei@mx22.tiki.ne.jp
- 20.申込方法 郵送・FAX・メールのいずれか。
- 21.問い合わせ 公益社団法人熊本県柔道整復師会 理事 立石 勝也 TEL096(212)-2224 立石整骨院
- 22.その他 試合場は審判、選手、監督、コーチ、大会関係者以外は入場できません。(ネームカード使用)
会場入り口は危険防止の為、開門二ヶ所とし①選手入口②応援者入口とします。
尚、選手はそのまま試合場に入り、応援者のみが場所取りをお願いします。
場所取りの際は走らない様、各道場にてご指導ください(カード、バッグ等での場所取り禁止)
選手申込書は監督確認後、右上に監督の署名をお願いします。
駐車場は必ず規定の場所に駐車して下さい。体育館より苦情がきています。
守れない場合は警察照会にて移動させます。道場監督は徹底させて下さい。